



日本災害情報学会 第11回学会大会プログラム

— 静岡大学・静岡県地震防災センター —

10月24日(土)	受付開始 8時45分～		
研究発表会	9時30分～12時00分	静岡大学教育学部G棟	A会場 B会場
昼休み	12時00分～13時30分		
(理事会)	11時30分～12時30分	静岡大学 大学会館内	
記念講演	13時30分～15時00分	静岡大学 大学会館ホール	
研究発表会	15時30分～17時30分	静岡大学教育学部G棟	A会場 B会場
懇親会	18時00分～20時00分		
10月25日(日)	受付開始 9時00分～		
研究発表会	9時30分～11時45分	静岡県地震防災センター	A会場 B会場
昼休み	11時45分～13時00分		
総会	13時00分～13時40分	同	A会場
廣井賞授賞式・講演	13時50分～15時20分	同	A会場
研究発表会	15時30分～17時00分	同	A会場 B会場

会場： [24日] 静岡大学(静岡市駿河区大谷836)

JR静岡駅前19番乗場よりより大谷・静岡大学行バス，静大前下車

[25日] 静岡県地震防災センター(静岡市葵区駒形通5丁目9-1)

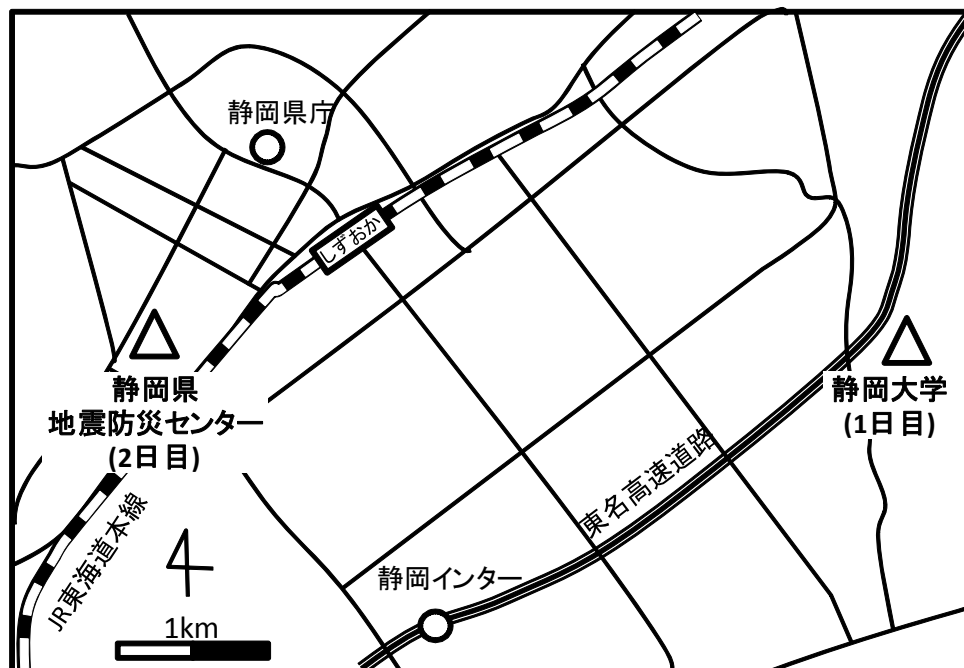
JR静岡駅前4番乗場より丸子線，中部国道線バス，本通西町下車

JR静岡駅前18番乗場より西部循環線駒形回り，駒形5丁目下車

参加費：会員1,000円(非会員3,000円) 予稿集代：会員2,000円(非会員4,000円)

懇親会会場：静岡大学生協第1食堂 懇親会費：3,500円

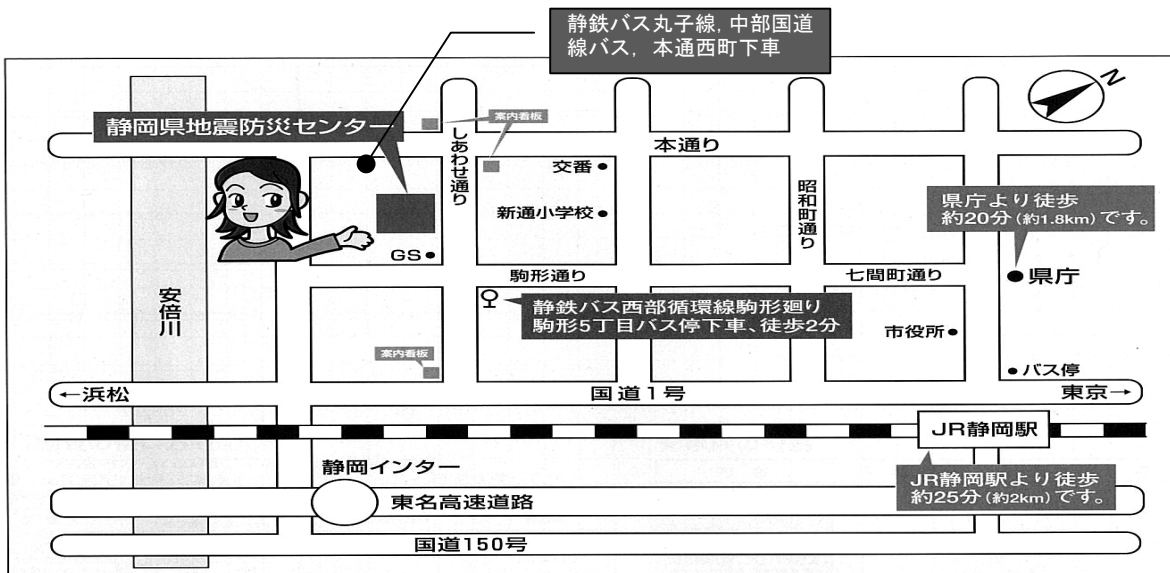
【大会会場・全体位置図】



【大会会場 第1日・静岡大学】



【大会会場 第2日・静岡県地震防災センター】



A会場(G104)

【研究発表会】

A-1 緊急地震速報

(座長 中村 功)

- 09:30 東海地域における GIS マッピングを用いた緊急地震速報の高度利用方法の提案
西村雄一郎(愛知工業大学地域防災研究センター)ほか
- 09:45 自治体における「緊急地震速報」の導入状況と課題
中森広道(日本大学文理学部社会学科)
- 10:00 緊急地震速報と退避タイミングの教示が退避行動に与える影響
村越 真(静岡大学防災総合センター)ほか
- 10:15 緊急地震速報と避難行動 ―白石中学校の例―
中村 功(東洋大学社会学部)
- 10:30~10:45 《休憩》

A-2 2009年8月11日駿河湾の地震

(座長 中森広道)

- 10:45 「駿河湾の地震」における人的被害とその対策に関する考察 ―静岡の市民を対象とした調査からの検証―
中森広道(日本大学文理学部社会学科)
- 11:00 2009年8月11日駿河湾の地震後の調査にみられる「備え」の実情
牛山素行(静岡大学防災総合センター)ほか
- 11:15 駿河湾の地震 死傷原因の傾向と課題
中川洋一(浜松学院大学)ほか
- 11:30 駿河湾を震源とする地震に関する住民の意識
藁谷峻太郎(サーベイリサーチセンター)ほか
- 11:45 直下地震検知器と緊急地震速報の比較
2009年8月11日駿河湾を震源とする地震(M6.5)のkik-net, k-net データを用いて
山口耕作((株)シグネット)

昼休み 12:00(B会場は11:45)~13:30

B会場(G204)

【研究発表会】

B-1 防災対策・計画(1)

(座長 宇井忠英)

- 09:30 科学者と住民との「直接対話」を重視した津波防災情報の伝達
隈本邦彦(江戸川大学メディアコミュニケーション学部)ほか
- 09:45 福岡県西方沖地震で被災した玄界島住民の帰島後の復興評価としまづくりに関する調査
高橋和雄(長崎大学工学部)ほか
- 10:00 洪水氾濫に備えた地域防災力の向上のための一考察 (河川管理者と市町の連携による危機管理行動計画の策定)
岡山和生((財)河川情報センター)
- 10:15 樽前山周辺地域で周知されている火山防災情報の課題
宇井忠英(環境防災総合政策研究機構)
- 10:30~10:45 《休憩》

B-2 防災対策・計画(2)

(座長 林 能成)

- 10:45 コンテキスト依存型災害情報の共同生成
矢守克也(京都大学防災研究所)
- 11:00 (ゲリラ)豪雨に対する名古屋地域での新たな取り組み ~豪雨災害から地域を守る機関連携による防災対策の推進と社会実験について~
松尾一郎(環境防災総合政策研究機構)ほか
- 11:15 地域防災に向けての自助と共助の可能性と課題 ―兵庫県三木市市民意識調査から―
有馬昌宏(兵庫県立大学)
- 11:30 兵庫県における新型インフルエンザ感染者発生時の住民意識と行動について
宇田川真之(人と防災未来センター)ほか

【記念講演】 13:30～15:00 大学会館ホール
阿部勝征会長 「懸念される巨大地震と予知の現状」

A会場(G104)

【研究発表会】

A-3 災害事例調査(1)

(座長 天野 篤)

- 15:30 災害情報のボトルネック ～最近の豪雨災害事例から～
天野 篤(アジア航測株)
- 15:45 災害時における被災者支援活動の安全確保に関する試み -2007年新潟中越沖地震刈羽村災害ボランティアセンター
菅 磨志保(大阪大学)ほか
- 16:00 2008年中国四川大地震と携帯電話
中村 功(東洋大学社会学部)
- 16:15 宝暦高田大地震(1751)による災害と伝承
今村隆正(榊防災地理調査)
- 16:30～16:45 《休憩》

A-4 災害事例調査(2)

(座長 黒田洋司)

- 16:45 アンケート調査に基づく平成20年岩手・宮城内陸地震における揺れの実態調査
源栄正人(東北大学災害制御研究センター)
- 17:00 平成21年8月大雨災害(台風第9号)時の住民の行動に関する予備的調査 -兵庫県佐用町住民へのヒアリング-
黒田洋司((財)消防科学総合センター)
- 17:15 2004～2008年の豪雨災害による人的被害の原因分析
高柳夕芳(静岡大学教育学部)ほか

B会場(G204)

【研究発表会】

B-3 防災情報システム(1)

(座長 鈴木猛康)

- 15:30 住民・行政協働による減災を支援する地域SNSの構築 山梨県防災拠点構築に伴う山梨県の災害情報リテラシー向上の試み
鈴木猛康(山梨大学大学院医学工学総合研究部)ほか
- 15:45 BCP(事業継続計画)と情報
市川啓一(榊レスキューナウ)ほか
- 16:00 震災直後に住民支援を行う自律型分散システム 無線LANを用いた災害情報の収集・提供
たかはしゆういち(東京理科大学)ほか
- 16:15 携帯端末を用いた避難行動のストラテジー生成支援方法に関する検討
米村俊一(NTTサイバーソリューション研究所)ほか
- 16:30～16:45 《休憩》

B-4 防災情報システム(2)

(座長 林 能成)

- 16:45 避難者の行動決定におけるストラテジーの生成要因に関する研究
小林大二(千歳科学技術大学)ほか
- 17:00 携帯電話を活用した路面段差の簡易調査方法
八木浩一(災害時交通流監視システム研究会)
- 17:15 消防防災GISの実用可能性について～H20岩手・宮城内陸地震での事例を踏まえて～
齋藤 泰((財)消防科学総合センター)ほか

【懇親会】 18:00～20:00 静岡大学生協第1食堂

A会場(2F ないふるホール)

【研究発表会】

A-5 防災教育・災害報道(1)

(座長 金井昌信)

- 09:30 東海地震説から33年 ―公表の経緯と防災対策の展開―
川端信正
- 09:45 新型インフルエンザ発生時における各自治体の情報発信について ―兵庫県神戸市を中心とした京阪神地区での発生を受けて―
安富 信(読売新聞大阪本社)
- 10:00 原発耐震安全性に関する誤解
伯野元彦
- 10:15 内発的自助意識の形成に関する考察 ―津波避難個別相談会を通じて―
金井昌信(群馬大学大学院工学研究科)ほか
- 10:30～10:45 《休憩》

A-6 防災教育・災害報道(2)

(座長 井口 隆)

- 10:45 豪雨時の非人口集中地域の高齢者の不安と必要とする情報
辻 利則(宮崎公立大学人文学部)ほか
- 11:00 自然災害情報室で作成した災害写真年表について ―伊勢湾台風後半世紀間の災害写真記録―
井口 隆(防災科学技術研究所)ほか
- 11:15 世界一安上がりな固有振動創作おもちゃ「ゆらゆら」
納口恭明((独)防災科学技術研究所)ほか
- 11:30 三宅島火山における火山防災啓発(事例報告)
新堀賢志(環境防災総合政策研究機構)ほか

B会場(3F 会議室)

【研究発表会】

B-5 避難行動

(座長 須見徹太郎)

- 09:30 地域社会における災害情報伝達および避難に関する社会学的一考察 ～鹿児島県垂水市の事例をもとに～
亀田晃一(鹿児島大学)
- 09:45 土砂災害防止法による説明会と避難について ―土砂災害警戒区域指定に係るリスクコミュニケーション―
池田吉男(埼玉県飯能市)
- 10:00 水害時の避難意向に関するアンケート調査
須見徹太郎(東京大学大学院情報学環)ほか
- 10:15～10:45 《休憩》

B-6 防災対策・計画(3)

(座長 片田敏孝)

- 10:45 関西・四国の自治体における災害対応能力向上に向けた取組みの現状と課題―目標管理型災害対応の観点から―
奥村与志弘(人と防災未来センター)ほか
- 11:00 リスク情報の入手に関する数理モデルとその応用 ―耐震診断を事例として―
廣井 悠(東京大学大学院工学系研究科)ほか
- 11:15 平成22年度から始まる市町村を対象とした警報のシミュレーション ～岐阜県で発生した集中豪雨の事例～
向井利明(気象庁岐阜地方气象台)ほか
- 11:30 近年の豪雨災害対応にみるわが国の防災基本理念の限界と弊害
片田敏孝(群馬大学大学院工学研究科)ほか

昼休み 11:45～13:00

A会場(2F ないふるホール)

B会場(3F 会議室)

【総会】 13:00～13:40

【廣井賞授賞式・講演】 13:50～15:20

【研究発表会】

A-7 防災対策・計画(4)

(座長 近藤伸也)

- 15:30 道路閉塞に着目した集落の孤立日数の推定
近藤伸也(人と防災未来センター)ほか
- 15:45 大規模災害発生時における航空機の飛行
安全確保の取組み「静岡県空域における
航空機の安全運航確保マニュアル」作成事
例の紹介
山本忠雄(株総合防災ソリューション)
- 16:00 実践的事業継続計画(BCP)策定支援を目的
とした既存防災ストックの有効活用方策の
提案
磯打千雅子(香川大学大学院工学研究科)ほか
- 16:15 精神障害者も主体的参加者となりうる地域防
災事業について 北海道浦河町における事
例より
間宮郁子(国立障害者リハビリテーションセン
ター)ほか
- 16:30 自然災害と災害弱者支援 こどもたちのメン
タルヘルス
新井光彦(災害情報の会)
- 16:45 岩手・宮城内陸地震における孤立地区の被
災実態に関する調査
小松幸夫((財)消防科学総合センター)ほか

【研究発表会】

B-7 防災情報システム(3)

(座長 鷹野 澄)

- 15:30 土砂災害前兆現象検知プロトタイプシステム
の開発
岡本 健(日本電信電話(株))ほか
- 15:45 コミュニティ単位の情報伝達方法を考慮した
災害総合シナリオ・シミュレータの開発
細井教平((株)アイ・ディ・エー 社会技術研
究所)ほか
- 16:00 災害シナリオ生成システムの試作
小玉乃理子(早稲田大学高等研究所)ほか
- 16:15 直下型地震対応のオンサイト地震警報シス
テムの現状と課題
鷹野 澄(東京大学・総合防災情報研究セン
ター)
- 16:30 モバイル端末を活用した高齢化社会地域に
おける災害情報共有の取組み
森部陽一郎(宮崎公立大学)ほか
- 16:45 防災情報を伝達する自律分散協調システム
に関する一考察 ～自治体における防災情
報伝達システムを例に～
廣井 慧(慶應義塾大学)ほか